

# 雙葉の窓から～世界を旅する～ No.1 ドイツ編<sup>へん</sup>

さて、今日の国は、【ドイツ】です！  
皆さんどこにあるか知っていますか。地図帳を出して探してみましょう。

首都はどこでしょう。これも地図帳で探してみましょうね。

(※地図帳で探すときは後ろのページの「さくいん」から調べると見つけやすいです。)



では、ドイツ人になったつもりであいさつをしてみましょう。

おはよう      Guten Morgen      (グーテン モルゲン)

こんにちは      Guten Tag      (グーテン ターク)

ありがとう      Danke      (ダンケ)

Guten は英語の Good と同じ意味だよ。  
Morgen は英語の Morning  
Tag は英語の Day  
ドイツ語は英語と少しにているのかな？

覚えておうちの人にドイツ語であいさつしてみてくださいね。

ドイツといえば何を思いうかべますか？



バウムクーヘン



サッカー



グミ



赤ずきんちゃん



ソーセージ

色々出てきますね。ではドイツと言えばソーセージがよく知られていますが、同じお肉で、みんなが大好きなハンバーグの歴史のお話をしていきます。



そもそもハンバーグはどこで生まれたのでしょうか？

今から800年くらい前(日本では鎌倉の大仏が作られたころ)、モンゴル人が中国や今の西アジア、ロシアのあたりまでおさめていた時代がありました。モンゴル人は馬で各地を移動していました。連れて行った馬を食料として食べる時に、きん肉が固くなった馬の肉を細かくし、味づけして食べていました。モンゴル人はタタール人とも呼ばれていて、そこから生肉の細かくした料理をタルタルステーキと呼ぶようになりました。そのタルタルステーキをドイツの港町、ハンブルクの人々が火を通して食べ始め、ハンバーグと呼ばれるようになったのです。ちなみにハンブルクはドイツの中で二番目に大きな町です。さて、ハンブルクはドイツのどこにあるでしょう。地図で探してみてくださいね。

## ドイツの町の名前

ドイツやドイツ語を話すオーストリアには「〇〇ブルク」という地名がたくさんあります。この「ブルク」は「城」「城塞<sup>じょうさい</sup>」という意味です。つまり、昔ドイツにはたくさんのお城があり、それぞれの地域を別の王様がおさめていたのです。今は「ドイツ」という一つの大きな国にまとまっていますが、昔はそれぞれ小さな国に分かれていたことが、この「〇〇ブルク」という地名からわかります。これは高校生になったら世界史の授業で勉強するので楽しみにしててください。

### やってみよう！

- ①地図帳でドイツの場所を調べてみよう
- ②地図帳でドイツの首都<sup>しゅと</sup>を調べて書こう 首都
- ③地図帳でハンブルクの場所を調べてみよう
- ④ハンブルクは何という海に近いのか調べて書こう
- ⑤ドイツの国旗<sup>こっけい</sup>はどんな色かな。調べてぬってみよう。




できたらおうちの人に「はなまる」をもらってね。

### ☆おまけ☆

- ・バウムクーヘンは「木のケーキ」という意味だよ。
- ・ドイツはサッカーが強くて、ワールドカップでブラジルの次に優勝回数が多いよ。
- ・グミを世界で初めて作ったのはドイツのハリボ社だよ。
- ・ドイツには広い森があり、グリム童話には『赤ずきんちゃん』の他、『ヘンゼルとグレーテル』『白雪姫』『ラプンツェル』など森を舞台にしたお話が多いよ。
- ・ソーセージの中のフランクフルトソーセージは、フランクフルトという町で生まれ、町の名前がつけられているよ。